

親愛なる iNTACS メンバー、SPICE アセッサー、そして intacs® の友人の皆様！

最新号の iNTACS ニュースレターをお届けいたします！ 新しい年を迎え、エキサイティングな最新情報をお知らせいたします。

Automotive SPICE® の使用に関するアンケート調査へのご協力

学生と協力して、Automotive SPICE® が業界でどのように活用されているかに関するアンケート調査を実施しています。現在の運用状況や課題を把握するために、皆様からのご協力が非常に重要です。お時間を少し頂戴し、皆様の経験を共有していただくことで、Automotive SPICE® の未来にご貢献ください。

今年開催予定の SPICE 関連カンファレンス

カレンダー登録の用意は良いですか？ 今年も世界各地で SPICE 関連のカンファレンスが開催されます。業界の専門家によるセッションやネットワーキングの機会などが満載ですので、どうぞお見逃しなく！

iNTACS ワーキンググループ(WG)からのニュース

熱心に活動続ける iNTACS 各 WG の成果をご報告します。新しいガイドラインやベストプラクティス、共同プロジェクト、達成した成果など、我々のチームが SPICE の未来をどのように築いていっているかをご確認ください。

iNTACS コミュニティの大切なメンバーである皆様にご感謝申し上げます。引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後ともよろしくお願いいたします。

iNTACS“情報管理”WG より

目次

エグゼクティブボードおよびアドバイザリーボードからのお知らせ	3
<i>Automotive SPICE® の運用および収益性に関する調査</i>	3
<i>手順書およびテンプレートの変更</i>	3
<i>ISO/IEC 33061 認証</i>	4
<i>ニュースフラッシュ</i>	4
<i>詳細データ</i>	5
<i>intacs® ウェブサイトに新設の FAQ ページ / ナレッジベース</i>	5
<i>iNTACS ニュースレター履歴</i>	5
アセッサーコミュニティからのお知らせ	6
<i>SPICE コミュニティおよびネットワーク</i>	6
<i>現代自動車が intacs 公式トレーニングプロバイダー認証取得</i>	6
各ワーキンググループ(WG)からのお知らせ.....	7
<i>iNTACS “新規トレーニングコース” WG</i>	7
<i>iNTACS “サイバーセキュリティ PAM” WG</i>	7
<i>iNTACS “アジャイル SPICE” WG</i>	8
<i>iNTACS “機能安全” WG</i>	8
<i>iNTACS “国際化” WG</i>	10
<i>iNTACS “組織 SPICE” WG</i>	10
<i>iNTACS “アセッサーサポート” WG</i>	12
SPICE 関連カンファレンス	13
<i>第 15 回 VDA Automotive SYS Conference @ベルリン (2025/7/25-27)</i>	13
<i>第 32 回 EuroSPI Conference @ラトビア/リガ (2025/9/17-19)</i>	13
<i>第 1 回 NASPICE Conference @ミシガン州ノバイ (2025/9/23-24)</i>	13
<i>第 2 回 Asian SPICE Conference (ASCON) @釜山 (2025/11/12-13)</i>	13
免責事項、商標および商号	14
<i>商標</i>	14
<i>翻訳</i>	14
<i>ご意見およびフィードバック</i>	15


エグゼクティブボードおよびアドバイザーボードからのお知らせ

Automotive SPICE® の運用および収益性に関する調査

論文の一環として、Automotive SPICE®に関するアンケートを実施いたしますので、ご協力のほどお願い申し上げます。本アンケートの目的は、これまで行われた Automotive SPICE® プロジェクトとその経験を分析することです。また、Automotive SPICE®に準拠したプロセスの収益性評価も目指しています。評価対象となるようなプロジェクトについてお答えください。該当するプロジェクトが複数おありの場合は、最も複雑なプロジェクトをお選びください。このアンケートは最大 33 問(主に択一)の質問があり、ご回答は匿名にて取り扱います。

ご協力とお時間をいただき、誠にありがとうございます。

- 英語: <https://forms.office.com/e/tC6eRZ0m6w>
- 韓国語: <https://forms.office.com/e/amZaFMqUtc>
- 日本語: <https://forms.office.com/e/R5YGu0dDdw>
- 中国語: <https://forms.office.com/e/BJeGQdv6hf>

	担当者: Mario Herberger (mario.m.herberger@intacs.info)
---	---

手順書およびテンプレートの変更

本項では最近公開された新しい intacs® の手順書やテンプレートの変更についてお知らせします。公開の際に「リリース日」と「適用開始日」が明記され、手順書に規定された新しいルールの適用開始日が示されます。

手順書/テンプレート /リンク	最新 Ver.	リリース日	適用 開始日	リリースノート(主な変更点)
費用体系 (EN/DE)	V5.6	2025/2/14	2025/2/14	<ul style="list-style-type: none"> 修正：費用体系
intacs® 手順書 認定イベント (EN/DE)	V1.2	2025/3/17	2025/4/28	<ul style="list-style-type: none"> 新規：EE 発行を希望する場合には、イベント開始 2 週間前までに申請が必要 新規：各イベントやカンファレンス告知には、intacs.info 上のチケット発行が必須 (Link).
intacs® 認定 トレーニングプロバイダ	V2.3	2025/3/18	2025/3/18	<ul style="list-style-type: none"> 修正：トレーニングプロバイダー申請様式に、ECQA® (例; ISO/IEC 33061 アップグレード) および

<p>のテンプレート (EN)</p>		<p>VDA® QMC® (例: プロセスエキスパート) の両認定機関が提供する全てのトレーニングコース追加</p>
---	--	--

ISO/IEC 33061 認証

ISO/IEC 33061(PE、PA、CA)の教材が完成し、リリースされました。ISO/IEC 15504 の廃止に伴い、2026 年 1 月以降は、全ての Automotive SPICE® アセッサーに表示されていた ISO/IEC 15504 認証は消去されます。2026 年 1 月以降、ISO/IEC 33061 の認証を表示するためには、ECQA による認証を改めて受ける必要があります。ISO/IEC 15504 認証のあるアセッサーは、2025 年 12 月までに ISO/IEC 33061 アップグレードコースまたは ISO/IEC 33061 PE コースを受講し、ECQA に申請することにより認証を維持できます。

ニュースフラッシュ




本項では最近アドバイザリーボードより intacs ウェブサイトにて発表されたニュースをお知らせします。

<p>ISO/IEC 33061 アップグレードコース</p>	<p>ISO/IEC 15504 アセッサー向けの ISO/IEC 33061 アップグレードコースは 2 日間であり、ECQA が認証機関となります。5 月開催の最初のトレーニングに参加を希望される方は、https://www.processfellows.de/iut33061_en.html にてご登録ください。 備考: Automotive SPICE® アセッサーは本トレーニング参加は必須ではありません！</p>
<p>新規 ISO/IEC 33061 アセッサートレーニング</p>	<p>新しいプロセスエキスパートおよびアセッサートレーニングの教材はリリース済ですので、トレーニングプロバイダーによる実施が始まっています(両方の統合型コースも有り)。コンピテントアセッサートレーニングも利用可能となっております。</p>
<p>iNTACS ウェブサイト上 アセッサーステータス</p>	<p>iNTACS ウェブサイトに表示されている ASPICE® PAM v4.0 のアセッサーステータスは、VDA® QMC® と同期しています。正しくない場合は、「コンピテンス証明書」のコピーを VDA® QMC® (office@automotivespice.com) に送付してください。</p>
<p>ASPICE® 拡張モデルも プロフィールに追加表示</p>	<p>VDA® QMC® の拡張モデル(サイバーセキュリティ、ハードウェア、機械学習など)も iNTACS ウェブサイトに表示されます。表示されていない場合は、「コンピテンス証明書」のコピーを VDA® QMC® (office@automotivespice.com) に送付してください。</p>
<p>日本語版テスト</p>	<p>2025 年 3 月 3 日から以下の試験が日本語で受験可能となります：</p> <ul style="list-style-type: none"> • intacs® Automotive SPICE® 4.0 プロセスエキスパート(PE) • intacs® Automotive SPICE® 4.0 プロビジョナルアセッサー(PA) • intacs® Automotive SPICE® 4.0 PE&PA 統合型 • Automotive SPICE® for ハードウェア (HWE) • Automotive SPICE® for 機械学習 (MLE)

プロセスエキスパートも Gate4SPICE 参加可	プロセスエキスパート資格者の皆様も Gate4SPICE(Link)に参加し、SPICE モデルの利用に関する理解を深めていただけます。
----------------------------	--

詳細データ

以下のデータを是非お知り置きください

	ECQA[®] アセッサー	IT サービスのための SPICE や ISO/IEC 15504 (今後 ISO/IEC 33061 へ移行)など、ECQA [®] にて認証取得したアセッサーは 32 名 いる(詳細は Link ご参照)。
	公認インストラクター	SPICE モデル関連の公認インストラクターは全世界で 75 名 いる(詳細は Link ご参照)。
	公認トレーニングプロバイダー	SPICE アセッサーを育成する公認トレーニングプロバイダーは全世界で 19 社 ある(詳細は Link ご参照)。

intacs[®] ウェブサイトに新設の FAQ ページ / ナレッジベース

Automotive SPICE[®] PAM 改訂やトレーニング体系刷新に伴い、iNTACS チケットシステムを通じて多くの質問が寄せられました。いただいた質問に対する回答を「ナレッジベース」セクションに掲載しております。チケットを上げる前に、まずこちら(<https://intacs.info/ticket-dashboard>)の FAQ をご参照していただければ、すぐにアセッサー認証やトレーニングに関してお求めの情報にたどり着けるかも知れません。こちらのリストは随時更新してまいります。

iNTACS ニュースレター履歴

iNTACS ニュースレターのバックナンバーは右記 [Link](#)よりダウンロードいただけます。



図 1: iNTACS ニュースレターへのリンク

アセッサーコミュニティからのお知らせ

SPICE コミュニティおよびネットワーク

私たちの重要な目標の一つに、intacs®を世界中に知らしめることがあります。既に多くの国に認定アセッサーがいるものの、革新や変更に関する全ての情報を効率的に提供しフィードバックを受け取ることを通じ、体制を継続的に改善する仕組みが必要です。そのため、国際化 WG は各国の企業や業界代表、コミュニティメンバーと連携し、intacs®プログラムを促進しています。また、各地域の intacs 代表が現地の intacs®アセッサーとの直接的なコミュニケーションを図ります。

ご興味がおありですか？ 詳細は以下のリンクをご覧ください。

<https://intacs.info/spice-center/spice-networks>

現代自動車が intacs 公式トレーニングプロバイダー認証取得

現代自動車が iNTACS 認定トレーニングプロバイダーとなりました。この影響は韓国内にとどまらず、全世界的にも及ぶことでしょう。認証取得を主導されたチャン・フン氏からのコメントを次のようにご紹介いたします。

「2025 年 1 月、現代自動車は世界で 2 番目の OEM 企業として、VDA® 公認の intacs® Automotive SPICE® トレーニングプロバイダー登録されたことを、大変嬉しく光栄に思います。現代自動車の公認トレーニングプロバイダーは、チャン・フン主任研究員(CA インストラクター)、キム・インス主任研究員(PA インストラクター)、そして UL Solutions の Markus Müller 氏(CA インストラクター)を中心に設立されました。

弊社の目標は、Automotive SPICE®に基づき、社内人材のソフトウェア開発能力を確保・強化することです。そのために Automotive SPICE® プロセスエキスパートおよびアセッサーの育成を推進しております。

今後講師陣は高品質な教育とアセスメントを提供し、Automotive SPICE®に基づいた韓国の SDV 開発体制への転換を支援し、フロントローディングによるソフトウェア品質強化を積極的に推進してまいります。また、Automotive SPICE® 韓国語教材の翻訳にも参加するなど、intacs® Automotive SPICE® コミュニティの発展にも寄与する所存です。

ありがとうございます。」

本稿はチャン・フン氏(現代自動車)よりご提供いただきました。

各ワーキンググループ(WG)からのお知らせ

iNTACS “新規トレーニングコース” WG

新規 intacs® 認定トレーニング：Automotive SPICE® ポテンシャル分析 PAM

Automotive SPICE® 認定アセッサーが VDA® PAM を用いて Automotive SPICE® に基づくポテンシャル分析を実施するための新しいトレーニングがほぼ完成しました。

VDA® QMC® WG13 のメンバーが教材を準備し、試験問題も作成しました。

目下最終レビューが進行中で、トレーニング品質確認のために初回のパイロットトレーニングが実施されました。

本トレーニングは、休憩を含む 8 時間の 1 日コースで、PAM の背景にある動機や理論を講義します。

各プロセスの詳細が示され、必要に応じていくつかの演習が行われます。

また認定取得のためには、VDA® QMC® を認定機関とした受験・合格が必要です。この試験は、Automotive SPICE® 資格の拡張として扱われます。

トレーニングは 2025 年 4 月中旬にリリース予定で、全てのインストラクターにはトレーニング利用の可能性について通知されます。



担当者:

Bernhard Sechser (bernhard.sechser@intacs.info)

Automotive SPICE® ポテンシャル分析に関する iNTACS 担当者

iNTACS “サイバーセキュリティ PAM” WG

サイバーセキュリティのための Automotive SPICE® 2.0 更新版草稿のレビューは 2024 年 12 月に始まり、現在 VDA WG13 によるコメント反映を行っております。完成版は 2025 年 3 月末までにリリース予定です。その後 intacs WG により、教材を PAM 2.0 に同期する作業が始まります。この過程において、これまでにいただいた追加のコメントも見直し、必要に応じて反映してまいります。



担当者:

Dr. Thomas Liedtke (thomas.liedtke@intacs.info)

iNTACS “サイバーセキュリティ PAM” WG リーダー

iNTACS “アジャイル SPICE” WG

新体制

アジャイル SPICE WG の新しいリーダーをご紹介します:

- Lukas Schneider (リーダー) (Knüvener Mackert GmbH – 利害関係者管理)
- Josmi Jose (副リーダー) (UL Solutions – 内容 / 内部管理)

改訂版: アジャイル SPICE PAM v1.4

改訂版では、アジャイル SPICE に従ってプロセスを完了、最適化、評価し、その結果を Automotive SPICE に移行することが可能になります。改訂作業は完成に向けて順調に進行しています:

- アジャイル SPICE を Automotive SPICE® PAM 4.0 の構造と内容に同期
- BP(ベースプラクティス)を Automotive SPICE® PAM 4.0 に対してマッピング完了
- PAM 運用実績からのフィードバックを反映
- プロセスをより明確・正確かつシンプルに定義
- トレーニング資料の同期と部分的改訂
- 試験問題を見直し中
- 2025 年 5 月にリリース予定

アジャイル SPICE v1.4 の公式リリースにご注目いただき、より効率的で効果的な PAM の活用をご期待ください。



担当者:

Lukas Schneider (lukas.schneider@intacs.info)

iNTACS “アジャイル SPICE” WG リーダー

iNTACS “機能安全” WG

Automotive SPICE®と機能安全には顕著な共通点があるものの、どのように統合するかについては相互の解決策が確立されていません。この問題に取り組むため、機能安全 WG は自動車品質管理、機能安全、Automotive SPICE®の専門家らを結集しています。26 人で構成された本 WG は、経験豊富な専門家ごとのミニチームに分かれています。

ミニチーム 1 のミッションは、プロジェクトチームとアセッサが、開発プロジェクト内で機能安全監査と Automotive SPICE® アセスメントを効果的に統合するための包括的なガイダンスを提供することです。現在私たちは「Automotive SPICE® アセスメントと機能安全監査の橋渡し - 系統的アプローチ」という論文を発表しており、開発ライフサイクル内でこれら重要な両審査を調和させるための方法論を模索しております。

ミニチーム 2「ASIL の Automotive SPICE® アセスメントへの影響」では、ASIL 分類を Automotive SPICE® アセスメントへの入力として扱うための方法と、そのための対応ガイドラインを研究しています。

ミニチーム 4 は、Automotive SPICE®と機能安全のタスク要求事項を共同で実施するべきか、それとも分離して実施するべきかを研究しています。最近この研究結果の初版を発表し、プロジェクト、組織、および/または製品間での統合最適化のために、独立型、共存型、または融合型のアプローチを提唱しました。収集されたフィードバックは現在分析され、次の開発フェーズに組み込んでいきます。

12 月と 1 月には、"Automotive SPICE®と調和された機能安全確証手順"をテーマとした 2 回の Gate4SPICE イベントが開催されました。ミニチーム 5 は現在、これらの議論から得られた洞察と結果を取りまとめ、WG 提出する予定です。目標は、機能安全確証手順を Automotive SPICE®と整合により合理化を進めることです。



図 2: 機能安全ワークショップ成果

以下のイベントにてお目にかかりたく思います。:

2025 年 5 月 20 日～21 日 – safe.tech (.pdf)、ミュンヘン(ドイツ)「Automotive SPICE® アセスメントと機能安全監査の橋渡し – コラボレーションモデル」

これらのトピックにご興味があり、ご貢献いただける方は、ぜひ本 WG までご連絡ください。

LinkedIn ハッシュタグ: #intacs-functional-safety

	<p>担当者: Hendrik Meyl (hendrik.meyl@intacs.info) iNTACS “機能安全” WG リーダー</p>
---	--

iNTACS “国際化” WG

ブルガリア、スペイン、トルコの新しい地域代表


intacs®は、3 つの新しい国から 6 人の新しい地域代表を歓迎します：

- **ブルガリア:** Kostadin Kanev (Bosch) & Ronaldo Mendes (Luxoft)
- **スペイン:** Lisa Ehrich (SEAT Cupra) & Jesús María González Villagómez (フリーランス)
- **トルコ:** Turhan Batur (UL Solutions) & Ünal Tenekeci (ProcessTailor)

新代表の皆様は、各国のアセッサーコミュニティへ必要な最新情報の発信を通じ、国際化 WG に貢献します。Gate4SPICE や同様イベントの企画、翻訳作業、SPICE や認証に関する各省庁との連携などもご担当いただきます。国際化 WG は現在 33 名で構成され、今も成長を続けています。

まだ代表がいらない国から本 WG をサポートをご志望いただける場合は、ぜひご連絡ください。

(詳細はこちら：<https://intacs.info/cc-regional-representatives>)

	<p>担当者: Bernhard Sechser (bernhard.sechser@intacs.info) iNTACS “国際化” WG リーダー</p>
---	---

iNTACS “組織 SPICE” WG

「信頼できるアセスメントと認証のガイドライン」のパイロット試行

“組織 SPICE” WG は、新規作成した「信頼できるアセスメントと認証のガイドライン」に基づく初の試行を行い、大成功を収めました！

このガイドラインの目的は、アセスメント活動に対する独立した監視を通じて、さらなる信頼を確立することです。独立した審査官がアセスメント計画を確認し、ランダムにインタビューやコンサルティング活動を観察します。最終的には、定められた基準に基づいて報告書を確認します。

今回の試行では、能力レベルアセスメントを監視しました。この試行を通じて、特に計画段階で適用すべき全ての基準や要求事項を考慮することの重要性を学びました。この経験を最大限に活かすために、チェックリストを拡充し、関連するソ

–ス要件への参照を追加しました。審査官はインタビューの内容にはあまり深く関与できませんが、アセッサーの活動に重点を置いて監視します。これがまさに彼らの任務です。私たちは、報告書レビューから得られる所見を楽しみにしています。

この試行の後、いただいた所見を次期バージョンのガイドラインに反映させる予定です。また、この経験はトレーニング教材の改善にも役立てられます。



担当者:

Susan Mohr (susan.mohr@intacs.info)

iNTACS “組織 SPICE” WG リーダー

iNTACS “アセッサーサポート” WG

Gate4SPICE: SPICE アセスメントをより前へ

2006 年に始まった Gate4SPICE イベントは、SPICE アセッサーや専門家の知識交換において最も人気のあるイベントです。Gate4SPICE は SPICE コミュニティの専門家がプロセスアセスメントに関する知識交換やネットワーキング、議論を行うための主要プラットフォームとしての役割を引き続き果たしていきます。

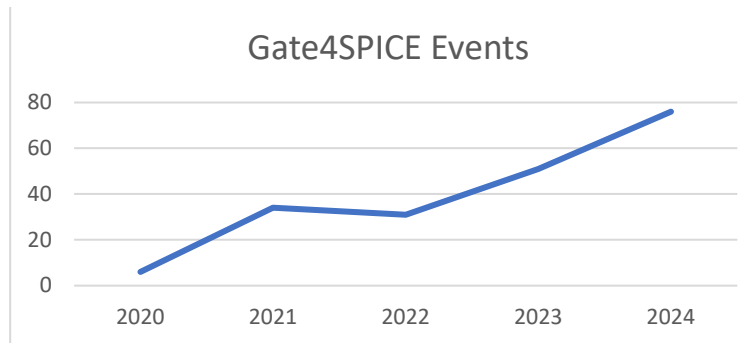


図 3: 全世界での Gate4SPICE イベント増加

2024 年の Gate4SPICE 振り返り

設立以来 Gate4SPICE はグローバルなナレッジシェアの原動力としての役割を維持し、世界各地で数多くのイベントを開催してまいりました。2024 年の主要統計データとして、イベントが 76 回開催され、参加者総数は 1455 人に上りました。



図 3: Gate4SPICE イベント概要

コロナ後、オンサイト参加の復帰は顕著で、これまでの年と比較して対面イベントの数が増加しています。

今後の展望

Gate4SPICE が拡大し続ける中、アセッサー、プロセス専門家、業界の専門家間のコラボレーションの促進が目を行っています。2025 年にはさらに多くのイベントが計画されており、プロセスアセスメント分野における継続的な学習とベストプラクティスの共有を確実にするために、より広範な聴衆にアピールしてまいります。

今後のイベントやコミュニティとの関わりの機会を得るために、引き続き Gate4SPICE にご注目ください！



担当者:
André Zeh (andre.zeh@intacs.info)
iNTACS “アセッサーサポート” WG リーダー

SPICE 関連カンファレンス

以下に intacs® 認定イベントをご紹介します。講演者および参加者には、intacs® のコンピテント/プリンシパルアセッサー認定に使用できる参加証明書(EE-AC/EE-EP)がカンファレンス主催者により発行されます。

第 15 回 VDA Automotive SYS Conference @ベルリン (2025/7/25-27)

ドイツ自動車工業会(VDA)主催の Automotive SYS Conference は、2025 年 6 月 25 日～27 日にベルリン近郊にて開催されます。トップレベルの基調講演者や、さまざまなメカトロニクス開発分野の専門家やマネージャー、主要サービスプロバイダーが、経験と知識を共有します。詳細は、[VDA Automotive SYS Conference](#) をご覧ください。

第 32 回 EuroSPI Conference @ラトビア/リガ (2025/9/17-19)

EuroSPI は 2025 年 9 月 17 日～19 日に開催され、10 の国際的なテーマ別ワークショップが、ICSSP(国際システム・ソフトウェアプロセス協会)によってサポートされます。各テーマストリームは、研究セッションと産業応用セッションを統合し、ピッチトーク、プレゼンテーション、パネルディスカッションの形式にて行われます。詳細は、[EuroSPI²](#) をご覧ください。

第 1 回 NASPICE Conference @ミシガン州ノバイ (2025/9/23-24)

北米にては初となる SPICE カンファレンスが 2025 年 9 月 23 日～24 日にミシガン州ノバイにて開催されます。オンサイトで行われる本イベントは、アセッサー、専門家、業界リーダーが一堂に集い、組み込みシステムの標準、品質、安全性、セキュリティなど、Automotive SPICE®を巡る最新の進化について議論します。詳細は、[NASPICE | 1st North America SPICE Conference](#) をご覧ください。

第 2 回 Asian SPICE Conference (ASCON) @釜山 (2025/11/12-13)

韓国 SPICE ネットワーク(KSN)は 2016 年の設立以来、毎年カンファレンスを開催しております。今年は記念すべき第 10 回カンファレンスを、第 2 回 ASCON として釜山で開催します。ASCON は中国、韓国、インド、日本、シンガポールなど、intacs の全アジア代表および intacs 理事会より、プログラム委員としての支援を受けています。我々は先日キックオフ会議を開催し、魅力的な講演者を自動車産業のみならず他の革新的産業からも招聘することに合意しました。参加者 500 名という大胆な目標を掲げ、より多くのスポンサーにもアピールしたいと意気込んでおります。

本ニュースレターにおいても紹介された、公式トレーニングプロバイダー登録を成し遂げた現代自動車を含む、興味をそそる講演を揃えます。

また、独自に“ASCON ニュースレター”を発行してまいります。

乞うご期待！

詳細は、[KSN](#) をご覧ください。



担当者:

蔡光浩 (khche@cnbis.co.kr)

iNTACS 韓国代表&第 2 回 ASCON 議長

免責事項、商標および商号

ニュースレターの登録やキャンセルは、intacs.info にログイン後、“プロフィール編集-ニュースレター/言語”にて行えます。

商標

商標の使用に関し、各パートナーと合意した以下の詳細についてご留意願います。

intacs®、Agile SPICE®、Automotive SPICE®、VDA® QMC®、ECQA® は登録商標です。左記商標および関連ロゴは、いかなる種類の証明書にも使用が禁止されています。

他の目的でロゴを使用する際には、必ず事前に当該権利保有者より書面による承認を得る必要があります。いかなる違反もアセッサ資格の喪失や、法的措置を引き起こす可能性があります。

アセッサ資格認証の初回および更新申請の際に作成・署名された「アセッサ資格認証申請書」中の記述にもご注意願います。




本文書にて使用されている商標：

- Automotive SPICE®, ASPICE®, VDA® および QMC® は VDA Verband der Automobilindustrie e.V., 10117, Berlin, DE の登録商標です。
- ECQA® は Reiner, Michael, 3552, Dross, AT の登録商標です。
- iNTACS®, intacs® および Agile SPICE は International Assessor Certification Scheme e.V. (intacs e.V.), 51147, Köln, DE の登録商標です。

翻訳

すべての翻訳は正式版である英語版ニュースレターに基づいています。英語版並びに全翻訳版とも intacs e.V.の著作物です。

本ニュースレターを翻訳してくださった翻訳者の方々に感謝申し上げます。

	中国語翻訳者： Yawen (Evan) Hou (gchaier@126.com) iNTACS “情報管理”WG メンバー
	日本語翻訳者： 蔡光浩 (chekwangho@quantumassoc.co.jp) iNTACS 韓国代表
	韓国語翻訳者： Jeong Kee Kim (jkkim@cnbis.co.kr) Korean SPICE Network 副会長

ご意見およびフィードバック

皆様からのご意見やフィードバックを心待ちにしております！どうぞお気軽に下記メールアドレス宛にご連絡ください。
よろしくお願いいたします。

Thomas Kömmerling および“情報管理” WG チームより

	<p>担当者: Thomas Kömmerling (thomas.koemmerling@intacs.info) iNTACS “情報管理” WG リーダー & アドバイザリーボードメンバー</p>
---	---

International Assessor Certification Scheme e.V. (iNTACS e.V.), Herderstr. 7, 51147 Köln, Germany